

渋谷大使の草の根・人間の安全保障無償資金協力
「首都圏州南東部地域マンモグラフィー整備計画」引渡式出席について

令和3年7月14日サン・ホセ・デ・マイポ市にて、渋谷大使は、平成30年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「首都圏州南東部地域マンモグラフィー整備計画」引渡式に参加しました。

本プロジェクトは、保健省首都圏州南東部局（SSMSO: Servicio de Salud Metropolitano Sur Oriente）に対し、乳がん検査巡回車に搭載するマンモグラフィー機材1式を提供し、同局が管轄する7自治体（プエンテ・アルト区、ラ・フロリダ区、サン・ラモン区、ラ・グランハ区、ラ・ピンターナ区、サン・ホセ・デ・マイポ市、ピルケ市）における乳がん検査率の向上等に寄与するものです。

本計画は官民連携であり、タイムド社（富士フイルム株式会社のチリ国内販売代理店）が車両への機材設置を実施するとともに、富士フイルムがオンラインで機材の取り扱い講習を実施しました。

本検診車は5月末から活動を開始し、既に200名以上の方が受診しましたが、乳がんを早期発見したケースも出るなど、地域の女性の健康増進に大きく貢献しています。



団体及び関係者との記念撮影



大使スピーチ



車両スタッフとの記念撮影



検診車内部